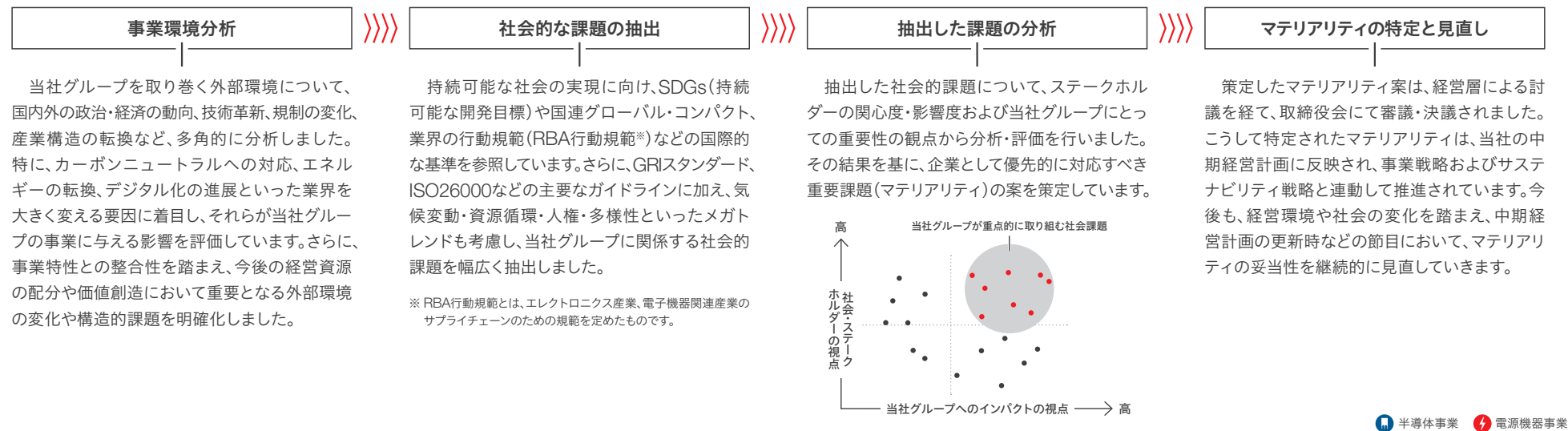


経営のマテリアリティ

三社電機グループは、中期経営計画「CF26」[P18]において、ステークホルダーの関心度と影響度を評価し、7つの重要課題(マテリアリティ)を特定しました。これらを事業戦略に統合し、具体的な施策を推進することで、成長と利益の追求にとどまらず、SDGsの達成や持続可能な社会の実現に貢献します。

特定プロセス



社会課題	リスク	機会	マテリアリティ・関連するSDGs	中期経営計画(重点施策)	取り組みの進捗	アウトカム	10年後の目指す姿
再生可能エネルギー・新エネルギーの普及促進	● 新技術導入によるコスト増加・設備投資負担 ● 電力系統との整合性や供給不安定性	● 脱炭素社会に向けた製品・サービスの需要増	脱炭素社会、環境保全への貢献 7 気候変動、8 産業・貿易の革新、13 気候変動	● SiCデバイスのラインアップ増強 ● 高性能デバイスの開発 ● 高効率製品の開発 ● 顧客の付加価値を向上させるソリューション提供	● 1700V/300A SiC MOSFETモジュール、1700V SiC MOSFETディスプレイをそれぞれ開発 ● 過電圧がかかったときの衝撃に強い高速ダイオードモジュールを開発	● 高効率なSiCデバイス導入によるエネルギー損失の低減 ● 顧客のエネルギーコスト削減 ● 再生可能エネルギー設備への適用率向上	● 高効率な製品の開発を通じて、社会全体のエネルギー消費を抑制 ● 脱炭素社会の実現を技術の力でリード ● 再生可能・新エネルギーの普及を支える存在 ● 安定した電力供給を通じ、産業の発展と人々の暮らしの質向上に貢献
新興国の急速な都市化	● 政治的・経済的不安定性、規制リスク ● 環境負荷の急増や資源の逼迫	● インフラ整備需要への貢献 ● 消費人口の増加による市場拡大	強靱なインフラ整備と産業発展に貢献 9 産業・貿易の革新、11 持続可能な都市とコミュニティ、13 気候変動	● インフラ市場(モビリティ、再エネ・蓄エネ、データセンター)に注力 ● 表面処理用電源はグローバル展開を中心に販売拡大	● アジア向けの表面処理用電源開発	● 省エネ型・高効率モデルの展開により、アジア地域での環境規制対応や、顧客企業のサステナビリティニーズにも対応	● 高性能パワー半導体と電力変換技術による電力の安定供給の実現 ● 持続可能な社会インフラを支える技術の提供 ● 産業の持続的発展を支えるエネルギー基盤の確立

経営のマテリアリティ

半導体事業 電源機器事業

社会課題	リスク	機会	マテリアリティ・関連するSDGs	中期経営計画(重点施策)	取り組みの進捗	アウトカム	10年後の目指す姿
安心・安全の提供	- 製品・サービスの欠陥による事故・訴訟リスク - 人的ミスや災害による操業停止リスク	- 安全管理システムの構築・提供による差別化 - 事業継続計画(BCP)関連サービスへのニーズ増	安心・安全の提供と新たな価値の提供 	QCDの向上と顧客への付加価値の提供	- SiC製品の工程安定化に向けた設備投資を実施 - 株式会社三社ソリューションサービスでは、「一般建設許可」から「特定建設許可」に変更	- 品質の安定・向上 - 顧客満足度の向上と信頼の強化	- 最新技術とイノベーションによる安全性の高い製品の提供 - スマート機能やAIを活用した保守・管理体制の構築 - 製品の状態をリアルタイムで把握できるモニタリング技術の高度化
テクノロジーの進歩	- 技術の陳腐化や競合の技術革新による競争激化 - デジタル人材不足や技術導入の遅れ	- 生産性向上、効率化、コスト削減の実現 - 新たな付加価値の創出(IoT、AI、ロボティクス)	モノづくりの強化 	- 自動化により生産効率化・省人化を推進 - モジュール化・ユニット化の推進	半導体生産性向上のための設備投資を実施	- 生産効率の向上・納期短縮 - 顧客満足度の向上と信頼の強化	- 自動化・AI・IoTを活用した生産性の向上 - 生産プロセスの効率化と品質の両立 - 多様化する顧客ニーズへの柔軟な対応力の確立
気候変動	- 異常気象や災害によるサプライチェーン寸断 - 炭素税や環境規制の強化によるコスト増	低炭素製品・省エネ機器へのシフト促進	生産活動における環境負荷軽減   	- 岡山工場に太陽光発電設備を設置 - 本社空調設備をガスから電気へ - 岡山工場の空調設備を更新	- 岡山工場に自家消費型太陽光発電設備を導入、2024年8月から稼働 - 本社空調設備をガスから電気へ改修	- 岡山工場の太陽光発電導入によるCO₂排出量削減(年間約673t-CO₂) - 本社・工場のエネルギー構成の見直しによる環境負荷低減	- エネルギー効率の最大化と環境負荷の低減 - 廃棄物削減とリサイクルの推進による資源循環の実現 - 環境に配慮した最適なロジスティクスの確立
人口動態の変化	- 高齢化による労働力不足 - 人材獲得難による技術力低下	- DXや自動化による省人化の推進 - 多様な働き方への対応で人材確保と定着を強化	ダイバーシティの推進と人材育成  	- 多様な価値創造人材の育成 - 女性管理職比率向上 1人当たりの売上高・営業利益改善	- 次世代リーダーの発掘・育成研修を実施 - 階層別育成プログラムを含む充実した研修制度の整備	- 女性管理職数 6名(4.8%) - 女性リーダー職数 40名(11.5%)	- 価値創造を担う人材の育成 - 活力ある組織風土の醸成 - イノベーションによる差別化と持続的成長の実現
世界の分断化、サイバー攻撃	- 地政学的リスクによる貿易障壁 - サイバー攻撃による機密情報漏洩・操業停止 - サプライチェーンの断絶	- セキュアな電源機器の提供 - サプライチェーンの再構築	事業継続マネジメント(BCM)の強化  	- 事業継続計画(BCP)の見直し - 情報セキュリティ上の課題改善、インシデント対応体制の見直し	- VPN(仮想専用線)のセキュリティ強化 - エンドポイント検知・対応システム(EDR)の導入	サイバー攻撃対応力の向上と体制整備	- 強固な事業継続能力と情報セキュリティ体制の確立 - 迅速かつ効果的なインシデント対応体制の構築 - 信頼と安心感を提供する組織としての競争力の強化